

人事異動

(令和3年4月1日)

着任	校長 教頭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭	中正佳秀 太田哲也 福島達男 尼子晃啓 土屋力也 中野麻友 美馬瀬奈 北川知幸 宇藤良真 仲西明代 西田晶穂 森信頼		本校教頭より 姫路市教育委員会より 県立姫路西高校より 県立三木高校より 県立山崎高校より 県立夢前高校より 新規採用 新規採用 新規採用 新規採用 新規採用 新規採用
離任	校長 主幹教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭 教諭	田摩幸夫 巽康忠 二宮良一 黒田典秀 牛尾浩臣 山本猛 白山並子 田中晴菜 八幡優輔 白川拓也 廣氏芳雄 宮永耕介	理科 英語 数学 地歴 保体 英語 数学 英語 理科 数学	退職 姫路市教育委員会へ 退職 市立琴丘高校非常勤へ 市立姫路高校へ 市立姫路高校へ 県立加古川西高校へ 県立姫路北高校へ 市立氷丘中学校へ 県立福崎高校へ 県立日高高校へ 町立播磨中学校へ

進路状況

普通科73期生・国際文化科16期生
進路結果()内は人数、過年度生含む

<国公立大学>
京都教育大学(1) 岡山大学(2) 山口大学(1) 鹿児島大学(1) 公立小松大学(1)
兵庫県立大学(5) 尾道市立大学(1) 高知県立大学(1)

<主な私立大学・短期大学・各種学校・専門学校・公務員他>
東海大学(2) 京都外国語大学(8) 京都産業大学(12) 京都女子大学(1) 同志社大学(6)
同志社女子大学(1) 立命館大学(1) 龍谷大学(2) 大阪経済大学(8) 大阪工業大学(10)
大阪電気通信大学(6) 関西大学(7) 関西外国語大学(9) 近畿大学(31) 摂南大学(10) 桃
山学院大学(6) 関西学院大学(7) 甲南大学(33) 甲南女子大学(14) 神戸学院大学(45)
神戸女子大学(32) 神戸常盤大学(5) 姫路獨協大学(9) 兵庫大学(3) 兵庫医療大学(8)
武庫川女子大学(10) 流通科学大学(16) 岡山理科大学(6) 川崎医療福祉大学(4) 京都
外国語短期大学(2) 関西外国語大学短期大学部(3) 神戸女子短期大学(5) 神戸教育短期
大学(5) 武庫川女子大学短期大学部(7) 姫路医療センター附属専門学校(5) 姫路赤十字
看護専門学校(3) 姫路市医師会看護専門学校(12) 相生市看護専門学校(3) 舞鶴医療セ
ンター附属専門学校(1) 姫路医療専門学校(5) 姫路歯科衛生士専門学校(2) 神戸総合医
療専門学校(1) 神戸リハビリ福祉専門学校(1) 日本工科大学校(1) 神戸電子専門学校
(1) 神戸ベルエール専門学校(8) 兵庫県警(2) 姫路市職員(2) 姫路市消防(1) 民間企業

お知らせ

日高食品工業株式会社 専務取締役
八木 美光さんより(平成8年卒・第48期生)
「合格祈願お守りとろろ」を寄贈

この商品を作るにあたりコロナ禍の厳
しい状況の中で少しでも健康で元気に受
験に臨んで欲しいという想いで開発して
いました。

弊社は私と社長とも琴丘高等学校のOB
である事、その他の社員でも数名OBが
いることから今の自分達のルーツでもある
母校に何か恩返しは出来ないか、またこれ
から新しい世界で頑張ろうとしている後
輩達の力になれる事はないかと考えて今
回の寄付に至った次第です。

クラブ活動(主な成績)

運動部成績	
野 球 部	夏季兵庫県高等学校野球大会 4回戦、秋季西播地区大会 2回戦 同 敗者復活戦 2回戦、春季西播地区大会 2回戦
サ ッ カ ー 部	高円宮杯U-18サッカーリーグ2020兵庫県西播リーグ1部 優勝 兵庫県高等学校サッカー選手権大会 出場 姫路市民体育大会 優勝 西播総合体育大会兼兵庫県高等学校サッカー新人大会 準優勝 兵庫県高等学校サッカー新人大会 2回戦
男子・女子 バレーボール部	令和2年度秋季西播優勝大会 出場、後期西播総合体育大会 出場 令和3年度前期西播総合体育大会 出場
男子バスケットボール部	第73回兵庫県高等学校バスケットボール新人大会 出場 令和3年度前期西播大会 3回戦
女子バスケットボール部	県総体代替大会県ベスト16 後期西播大会準優勝、前期西播大会3位
男子ソフトテニス部	令和2年度 県新人ソフトテニス大会個人戦第5位 令和2年度 県新人ソフトテニス大会団体戦ベスト16 第9位 令和2年度 近畿高等学校ソフトテニス選抜インドア大会個人戦2回戦 令和3年度 前期西播ソフトテニス大会個人戦 ベスト8 2ペア 団体戦の部 ベスト4 県大会出場
女子ソフトテニス部	令和3年度前期西播ソフトテニス大会 個人の部ベスト16 団体の部 第3位 県大会出場
卓 球 部	令和2年度新人大会西播予選(男女団体) 第5位 県大会女子シングルスベスト16 県大会出場 令和2年度県新人大会(男子団体) 2回戦進出 (女子団体) 3回戦進出 令和3年度総合体育大会西播予選(男子団体第5位県大会出場、 女子団体第3位県大会出場、女子ダブルス県大会出場)
ソフトボール部	姫路市民大会3位 秋季リーグ戦 Cリーグ2位 入れ替え戦勝利によりBリーグ昇格
剣 道 部	第67回兵庫県高等学校新人剣道大会 女子団体 2回戦出場 第68回西播高等学校剣道大会 男子個人戦 大路愛斗 県大会出場 女子団体戦 女子団体 県大会出場
アーチェリー部	第67回兵庫県高等学校 新人戦 30mラウンド 男子個人 第3位 260点 尾上 透麻 第67回兵庫県高等学校 新人戦 30mラウンド 男子団体 第3位 584点
陸 上 競 技 部	第74回西播高等学校陸上競技対抗選手権大会砲丸投げ 7位 円盤投げ 6位、7位
バドミントン部	西播地区新人大会個人戦 男子ベスト16、女子ダブルスベスト16 兵庫県高等学校総合体育大会 西播地区大会 男子団体戦 ベスト8 女子団体戦 第4位 個人戦男子ダブルス9位県大会出場 シングルス10位県大会出場
水 泳 部	兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会 400m自由形 4位 近畿大会出場
文化部成績	
放 送 部	2020年兵庫大会記念高校放送コンテスト(アナウンス部門・朗読部門)出場 第44回兵庫県総合文化祭放送文化部門(アナウンス部門・朗読部門)出場
図 書 部	第24回 図書館を使った調べる学習コンクール(全国) 調べる学習部門 高校生の部 佳作
演 劇 部	西播支部大会「歪」参加 高校演劇フェスティバル'21「合縁危縁」
コンピューター部	第44回兵庫県高等学校総合文化祭文化部合同発表会 出展 パソコン甲子園2020いちまいの絵CG部門 佳作
吹 奏 楽 部	第48回兵庫県アンサンブルコンテスト西播地区大会クラリ ネット8重奏 金賞・代表、フルート4重奏 金賞、サクソ5 重奏 金賞、打楽器3重奏 金賞、第48回兵庫県アンサン ブルコンテストクラリネット8重奏 金賞
美 術 部	ひめじ花と緑のまちづくりポスター展 金賞・銀賞
箏 曲 部	第35回兵庫県高等学校邦楽コンクール出演
書 道 部	第44回 兵庫県高等学校総合文化祭書道展 特選 第42回 ふれあい書道展 特選 第11回 全国学生防災書道展 入選賞
フォークソング部	骨髓バンク支援クリスマスコンサート2020「第4回播磨 地区高校生バンドコンテスト」 国際ソロプチミスト賞 高校生バンドコンテスト in KOBE 決勝大会出場

第37回
琴丘高等学校
定期演奏会

吹奏楽部からのお知らせ
4月29日に予定しておりました本校吹奏楽部の第37
回定期演奏会ですが、緊急事態宣言が発令されたため、
9月20日に延期となりました。座席につきましては全
席指定席となりますので、本校吹奏楽部顧問までお問
合せいただきますようお願い申し上げます。なお、締め
切りは一週間前までとさせていただきます。

お問合せ 吹奏楽部顧問 片山善文
TEL079-292-4925 (平成21年卒・普通科第61期生)



ごあいさつ Greeting



琴丘しらさぎ会
第3代会長
三木 英一



薫風香る新緑の美しい好季節が今年も巡って参りましたが、昨年来の新型コロナ感染拡大の波は終息するどころか、ゴールデンウィークを挟んで兵庫県には緊急事態宣言が再度発出され、気分の重い毎日であります。これは天が現代の人類の生活・生き方に何か警鐘を鳴らしているように私には感じられます。ポストコロナの生活の在り方に思いを寄せる必要があるように思われます。

会員の皆様には御無沙汰していますが、この苦境の中で様々の工夫をされて御活躍のことと拝察申し上げます。平素は同窓会の活動に御理解と御協力を賜わり感謝致しております。隔年に会報「琴丘しらさぎ会だより」を発行して参りましたが、会報の印刷、郵送にかなりの経費がかかっています。そこで、今年度の会報発行に対して皆様に協賛金2,000円をお願いすることになりました。できるだけの御協力をよろしくお願い致します。

今後、高齢の同窓会員には紙媒体の会報を、若い世代の同窓会員にはHPのメール配信で内容を御覧賜わるようにするか、と検討しております。御意見があれば、HPの方にお知らせ下さい。

昨年はコロナ禍のために残念ながら総会を中止にしましたが、本年はできれば9月5日(日)に総会を開催したいと思っています。

最後になりましたが、皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げますとともに、母校の一層の発展をお祈りして御挨拶と致します。

令和3年辛丑 昭和の日 識



姫路市立琴丘高等学校
第25代校長
中正 佳秀

平素より、母校琴丘高等学校の教育活動に多大なる御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。希望に満ちた「令和」という新たな時代の幕開け早々、新型コロナウイルスが猛威を振るう災いに見舞われ、本校においても様々な行事の中止や部活動の制限など、生徒や教職員が意気消沈する状況が続いておりました。しかしながら、卒業生の方々から校内を華やかに飾る生花、3年生に対する合格祈願の品などの御寄贈による元気をいただき、また、在校生もダンス部やフォークソング部が全国大会に出場したり、生徒会による医療従事者への募金活動や台湾の高校生とのインターネットを通じたWeb交流に取り組んだりして、今できることを探究しています。

苦難の時こそ、互いが協力しあい「チーム琴丘」の輪が広がっていくことを願うとともに、今後ますますの本校の発展と卒業生の皆さまのご活躍を祈念いたします。

令和3年5月

◆令和3年度 琴丘しらさぎ会総会のご案内◆

と き 令和3年9月5日(日)
と ころ 姫路商工会議所ホール 姫路市下寺町43 TEL.079-222-6001
会 費 4,000円(6,000円の内、本会負担2,000円)
参加お申し込み しらさぎ会 FAX.079-290-5995
ホームページ <http://www.shirasagikai.com>



スマートフォンや携帯電話からは左のQRコードからアクセスしてお申し込みいただけます。

※別紙にてお申し込みを兼ねたご案内をしていますので、ご利用下さい。(※お申し込み締切は令和3年8月20日(金)です。)
※新型コロナウイルス感染防止対策を行っております。マスク着用でご参加ください。
新型コロナウイルス感染の状況により予定が変更される場合があります。ご了承ください。

令和2年度 琴丘しらさぎ会会計報告書 Financial report

〈令和2年4月1日～令和3年3月31日〉

収 入 の 部		
項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越	8,870,211	前年度(中間)繰越
入 会 金	280,000	入会金 新入生 1,000円×280名
会 費	2,036,000	会費 月額 200円/1名当り
校 歌 C D 販 売	140,000	500円×280名
H P 広 告 収 入	240,000	20,000円×12社
預 金 金 利	79	預金利息
収 入 合 計	11,566,290	

支 出 の 部		
項 目	金 額	備 考
学 校 支 援 費	329,168	雁皮採取費用他
学 校 補 助 費	400,000	印刷代(学校案内・卒業アルバム代・スピーチコンテスト)
クラブ活動補助費	137,600	水泳部近畿大会激励金他
通 信 費	87,866	NTT電話・インターネット通信料・郵便料金
維 持 修 繕 費	166,265	HP運営管理 大和美術印刷
記 念 品 費	245,640	卒業生記念品(印鑑ケース)@890×276名
会 議 費	150,000	会議費
事 務 費	23,672	封筒・事務用品
雑 費	2,640	振込手数料
会 費 返 却	200	同窓会費
次 年 度 繰 越	10,023,239	
支 出 合 計	11,566,290	

監 査 / [日付]令和3年6月23日(水) [時間]10:00～ [場所]しらさぎ会事務局
監査担当 / 毛利茂義・鎌谷正弘

「ひめじ創生 市立・私立高校支援プロジェクト」のご案内



「ふるさと納税」で
姫路市立琴丘高等学校を
応援できます。



姫路市では、ふるさと納税の「寄附金」の使い道を、
姫路市内の市立・私立高校を応援する「ひめじ創生市立・私立高校支援プロジェクト」を創設しております。

我が「姫路市立琴丘高等学校」も対象となっています。

卒業生の皆さんをはじめ、一人でも多くの方々にご参加いただき、
姫路市の高校の教育環境等を充実させる活動のご支援をお願い申し上げます。

寄附額の9割を選択いただいた高等学校にお渡し、1割は姫路市の教育振興に活用します。
(市外の方は加えて返礼品を受けることもできます)

寄附手続きについて

下記アドレス (ふるさとチョイス) より
寄附することができます。

<https://www.citydo.com/furusato/official/hyogo/himeji/>

※右側の「お問い合わせ」にメール・電話等でご連絡いただく
と郵便局での振込用紙を送付することもできます。



お問い合わせ (8:35～17:20/平日のみ)

姫路市地方創生室
〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
TEL : 079-221-2832
E-mail : chihouseisei@city.himeji.lg.jp

恩師の今 Former teacher's story



「琴丘の思い出、 出会いに感謝」

小西 勝 先生

コロナ禍の中、しらすぎ会の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申しあげます。原稿依頼の趣旨に沿うかわかりませんが、琴丘高校での思い出を書かせていただきます。

① 赴任当時の思い出

静岡県での3年間の教員生活の後、車崎から別所谷に校舎移転して間もない昭和46年に琴丘高校に着任致しました。校門からの立派な桜並木は当時はまだ1メートル強の若木でした。この年には同窓生待望の「しらすぎ会館」の竣工祝いにて生徒と一緒にカレーライスの試食会があったことをなぜか鮮明に覚えています。そして、琴丘の特有の行事として1年時の全戸家庭訪問、セミナーハウス「洗心寮」でのクラス別宿泊学習合宿などがあり、負担は大きかったものの、生徒・保護者との密接な関係をより早く構築することができました。また、市立3校の関係では、生徒は市立3校体育大会、職員はソフトボール大会があり、親睦・交流を深めつつも、対抗心を大いに燃やしたものです。

以来25年間、寛大な上司・同僚、純真で人懐っこい生徒のもと、自由にのびのびと教育活動を実践することができました。その間に得た教訓、「出会いの大切さ」「生徒の持っている無限の可能性」この二つは私の教員生活の指標となりました。

同窓生だより Classmate news



「琴丘の思い出」

高見 誠志郎 さん

(昭和28年卒・第5期生)

私が琴丘高校第五回生として入学したのは昭和二十五年。私たちの期は戦後の教育改革による新制度の実質的第一期生として、いわゆる小学区制の中で国民学校から中学までの同級生が多数、竹馬の友の中で受験の緊張感も新環境の違和感もなくのんびりと楽しい高校生活を送ることが出来ました。その反面三年の上級学校への進学時には、学力不足が否めず、然るべき大学を志した殆どが不合格。今時なら予備校での浪人生活でしょうが少くとも私はその存在すら知らず。そこへ先生方が新三年生と一緒にもう一度授業を受けることを、認めてくださり、聴講生として仲間十数名共にもう一年琴丘に通うことになりました。その結果、十人以上が国立大学に進学、お陰様で私も東大文IIに入ることが出来ました。古い話ながら、この稿を借り

② 2度目の赴任時では

そして5年後、縁あって琴丘へ再び帰ってくる事ができました。当時は教育改革の真っただ中で、特色化が叫ばれ、高校入試も複数志願制度が導入された時でした。これを好機と捉え「夢を語り、夢を実現できる琴丘」を標榜し、生徒のより良き進路実現に向けて先生方はもちろん同窓会・PTA一丸となって取り組んだことも懐かしく思い出されます。

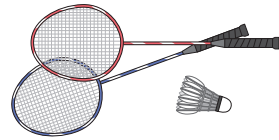
その後2年間他校で勤務し、皆様のご支援を受け教員生活を終えることができました。

③ 退職後のつながり

琴丘高校教職員OB会「市米会」では、年に一度旧職員と旧交を温めると同時に、同窓会長、現職校長・教頭先生の現状報告をいただき、琴丘との絆を更に強いものにしております。また、部活動でのバドミントン部OBの皆さんには今もお毎年会合にお招きいただいて思い出話に花を咲かせています。そして、町中で出会った卒業生が「先生元気?」と声をかけてくれるのも教師冥利に尽きるものです。

38年の教員生活の内の28年を過ごし、教員としても人間としても成長させていただき、数多くの楽しい思い出と、幸せな出会いを与えてくれた琴丘高校に今改めて感謝致します。

最後になりましたが、しらすぎ会及び琴丘高校のますますのご発展を祈念申し上げます。



で琴丘高校ならびに当時の先生方に感謝申し上げます。

東京に出た時、たまたま三年時のクラス担任であった加藤淳二先生(のちにNHK教育番組の国語担当)が東京に転勤されており、今の同窓会長の三木英一君を初め、東京に進学している仲間が先生を囲む集りをするようになりました。以来、六十七年殆ど毎年春、秋の年二回。その後、転勤、結婚等で東京近辺に住む人が多くなり、多い時は二十名以上。これに第四・六回生の人達も一緒に、又関西に住む級友も馳せ参じ約五十名、「輝く大なる翼に」と、校歌を合唱することもありました。会場設定は、ニューオータニの役員であった北山喜之君、写真記録は富士フィルムで「写るんです」を開発した中山恵二君。しかし、淋しいかな、両君を含め多くの仲間がすでに鬼籍に入りました。それでもまだ加藤先生、第四回生で元人事院総裁の中島忠能氏を入れ男七名、女四名が常連で、北条正之永久幹事の下、私が営む東京・虎ノ門の公認会計士事務所に集合、近くのすし屋、そば屋等で、お昼から夕方近くまで遠慮なく播州弁で、ともしれば琴丘時代に帰って盛り上ります。コロナ騒ぎで昨年の四月からお休みしていますが、声をかけあって、又やろうかと云っています。私八十六才、いつまでか判りませんが、琴丘の縁(えに)しが終生続くことを願ってやみません。

◆インタビュー interview

〈令和2年12月発行 PTA会報より転載〉



前兵庫県立網干高等学校 校長

濱田 明利 さん

(昭和54年卒・第31期生)

◆ どのような高校生でしたか?

一言で言うとなま真面目でした。台風で警報が出ているなか通学するような真面目な生徒でした。目立つ存在ではありませんでしたが、成績は良かったです。卒業生総代も務めました。当時は、自主的に勉強を頑張る生徒が自然に集まりグループができていました。その仲間同士で情報交換を行い、先生方もそんな私たちを熱心に指導してくださいました。

当時の琴丘高校は、熱心な先生が多く厳しい反面、自由な校風の中での自主性を大事にしていました。自分で考えて行動するという経験は大学生活において特に活かされたと思います。最終的に思うのは、自主性を大事にして育った子供は強いということです。

◆ 教師という道に進むことになったきっかけは?

大学卒業後は地元に戻ってほしいという両親の思いもあって、教職課程は選択していましたが、当初は教員になるつもりはありませんでした。それが、地元の中学校での教育実習の際、教育・人づくりとは何物にも代えがたい素晴らしい仕事だと感じました。つまり、いっている子がいたら手を差し伸べ、自らで困難を乗り越える手助けをする、そういうことが自分の本当の喜びだと気付きました。大学四年生の時に決心し猛勉強の末、教員採用試験に合格しました。

私は中学校の教師からスタートしましたが、当時は校内暴力が深刻な時代でした。私は、子供たちの暴力は何かを訴えたい表れ



西宮市立西宮高等学校 校長

野川 誠 さん

(昭和55年卒・第32期生)

高校3年生の大学受験前に担任の三木先生から「野川、合格したぞ。」と言われ、「え! 何でわかるの?」と思いましたが、それは「合格しろよ」と声をかけられたことの聞き間違いでした。その聞き間違いのひと言が大きな後押しとなり、大学に合格できたのかもしれない。大学卒業後は兵庫県立の教員採用試験を経て、西宮市立西宮東高校へ着任となりました。市立高校ということもあって異動もなく、教頭として4年間勤めた後、同じ西宮市立高校でもある市立西宮高校へ教頭として転任しました。現在は市立西宮高校校長として4年目となり、最後の年を迎えています。市立西宮高校(県立西宮高校も近くにあり、時々間違い電話が入ることもあります)は、夏の全国高校野球大会開会式で選手を先導するプラカードを持った女子生徒の学校で、令和2年度

だという持論の元、柔道をやっていたこともあり、迷わず子供たちに飛び込んでいくようにしました。そうしているうちに徐々に校内暴力は収まっていきました。その後は、自分の専門をやりたいと思い高校教員になりました。

◆ ご自身の性格や人柄を一言で表すと?

真面目で誠実でありたいと思っています。接遇や礼儀を大切に、人を尊敬する気持ちを常に持って臨むよう心掛けています。

◆ 座右の銘や好きな言葉など、大切にしていることはありますか?

「人間万事塞翁が馬」という言葉があるように、失敗や禍は次へのチャンスだとプラス思考で捉えるようにしています。人生では人に試練を積ます場面が出てきますが、「乗り越えられない試練は与えない」と前向きに考えて、その時々で最善の方法を選んできました。また、人を蹴落としたり見下したりするような、その場限りの利己的な行動はしないように気を付けてきました。人に親切にするとそれがまた何倍にもなって返ってくることがこれまでの経験で多くありました。

◆ 今、一番の楽しみ、好きな時間の過ごし方は?

網干高校には全日制と通信制の二つの学校があり、校長としてそれぞれの生徒たちが、生き生きと頑張っている姿を見るのが今の楽しみです。子供たちが試練を乗り越えるために策を立て、それをやり遂げることの楽しさ面白さを見だし、高校時代は楽しかったと思ってくれることが一番うれしいです。そして、もう一つは地域貢献です。私は今、三足のわらじを履いています。まずは校長、これは生活の糧です。次に農区長、江戸時代から続く農家に生まれ、父から受け継ぎました。そして、保護司。一度失敗してしまった子がもう一度社会で活躍できるよう見守っていくのも大事だと思っています。まだまだ駆け出しですが、退職後も続けていきたい仕事です。

に創立百周年を迎え、戦前は琴丘高校と同じ市立高等女学校が前身の学校でもあります。また、市立西宮高校も琴丘高校から半年遅れて、現在の場所に移転しています。

教員生活で最も大きな出来事は阪神淡路大震災です。1995年1月17日、西宮市内でも多くの家屋が倒壊し、市内の各学校も被害を受け、阪神高速道路や新幹線の高架も落下しました。多くの方が亡くなられ、避難所生活や家族と離れて暮らす方もいました。当時の西宮東高校では生徒・職員に亡くなられた方はいませんでした。生徒・職員のご家族や卒業生、学校出入り業者の方で亡くなられた方が出ました。校舎、グラウンド、体育館も被害を受けましたが、応急補修で4月の学校再開に何とか間に合いました。当時の校長先生方は、各学校によって被害状況も違ったため、各校個別の難しい対応となったことと思います。

新型コロナウイルス感染拡大で、昨年からの全国一斉臨時休校や緊急事態宣言発令など、学校教育活動にも様々な制約が出され、現在も続いています。先の見通しの立ちにくい状況が続きますが、生徒・職員の安心・安全と、生徒たちにとってかけがえのない高校生活のためにも、今できることをしっかりとやっていきたいと思っています。

同窓生だより Classmate news



「琴丘で過ごした時間」

吉田 司 さん

(平成3年卒・第43期生)

私が琴丘高校に入学するきっかけは、その後四半世紀以上一緒に仕事を共にする友人(寺尾)と中学三年生の冬、共通の友人を通じて紹介してもらった事でした。

場所は姫路市民会館の図書館。それから毎日の様に図書館で顔を合らし、交友関係を深めていきました。実は私の志望校は別の学校でしたが、寺尾君とその他数名の志望校が琴丘高校だったのです。

彼等と一緒に高校生活をおくりたい、と思った私は志望校を琴丘高校に変更し、晴れて琴丘での高校生活がスタートしました。私は中学が男子校でしたので、共学に少し戸惑いと緊張を感じた事を覚えています。当時の印象としては、先生をはじめ、先輩も後輩も感じの良い人ばかりで、とても穏やかな校風でした。

高校生活では、勉強もそこそこに(笑)音楽に没頭した毎日でした。中学一年生の時からギターをいじっていた私は高校に入ると、友人にバンドを組もうとアプローチし始めます。バンドブームが到来した時期と重なり、男女問わず、楽器を始める先輩、同級生、後輩が増えていきました。

高校生活でのメインイベント「琴丘フェスティバル」は色々な企画や催し物がありました。生徒が出店で焼きそばを焼いたり、先輩のクラスは教室をお化け屋敷にしたり、今思い出してもワクワク

する文化祭でした。その中でも体育館で開催されるライブイベントは抜群に盛り上がりましたね。

私は二年生、三年生の二回参加し、ステージでギターを弾き、歌いました。三年生の時には後に琴丘に入学する二つ下の弟と同じステージにたちました。弟は卒業後「マスケラ」というバンドでメジャーデビューします。

私は高校卒業後、「大学に行け」と言う親の言うことを聞かずに二年間会社勤めをした後、会社を起こし、同級生の寺尾君と二十七年一緒に仕事をしてきました。去年寺尾君は独立しましたが、今でも変わらずお付き合いさせてもらっています。

私は現在、不動産賃貸業、姫路の駅前で飲食店「竹うまお溝筋店」「ワインバー ムーランルージュ」を経営しています。

はや今年で四十九歳になりますが、未だに琴丘の卒業生と交流があります。最近ではコロナ禍で直接顔を合わせていませんが、グループLINE等で近況報告したりしています。息子、娘が琴丘高校に入学した友人もいて、今では親目線の会話をする歳になりました。

当時同じバンドでやっていた中川君とは現在も「サイコガンズ」と言うバンドを組んでいます。

私が琴丘高校一年生の時、学校から淡路島に行った時、当時の学年主任の先生の「僕が今、君たちの年齢に戻れるなら、今持っている全ての物を失ってもいい。」と言う言葉をたまに思い出します。私はまだ当時の先生の年齢になってはいませんが、年齢を重ねる毎に、その言葉の意味を強く感じます。

人生、時間は有限です。今振り返っても、高校時代はキラキラと輝いていて何にも変え難い財産です。

過ぎ去ってみてはじめてその価値に気づくものですが、現在の琴丘の生徒さん達にもかけがえのない時間をめいいっぱい味わって欲しいです。

ストを受け、やっとアビスパ福岡でプロになることができました。この時にも大学の監督や諸先輩方、多くの方のご尽力により掴むことができた夢だと思えます。

それから2019年まで17年間プロサッカー選手として選手生活を送ることができました。高校の時には大きな大会で優勝することができなかったのが、Jリーグの舞台で優勝できたのは、本当に嬉しかったです。小さい時から、どんな練習でも手を抜かずに頑張ることをやり通せたことが私にご褒美をくれたのだと思っています。

現在は福岡県で児童福祉事業の仕事をしています。今まで多くの人に助けてもらったのでこれからは人を助けられるような人間になればと思います。

経歴

2002-2004 アビスパ福岡

2005-2013 名古屋グランパス

〈2010 J1リーグ優勝ベストイレブン受賞〉

2014-2015 ヴィッセル神戸

2016-2017 北海道コンサドーレ札幌

2018-2019 京都サンガF.C.



◆インタビュー interview

柴田 莉那 さん

(平成27年卒・国際文化科第10期生)

◆高校時代の思い出

英語に大変興味があり、特に話す授業に頑張っていました。担任の先生には「勉強はやればできる」と言い続けられました。そして、模範的な生徒ではなく、朝が弱く遅刻指導を受けることが多く遅刻の理由を考えるのが日課であったことが思い出されます。また、2年生の時のダンス部の合宿が大変きつく強烈に覚えています。

◆卒業後のことについて

大阪の歌やダンスなどを学ぶ専門学校に進学し、卒業後、LEGO LAND JAPAN(名古屋のテーマパーク)に就職し、パフォーマーとしてアクション・歌・バックダンサーなどで舞台に出演していました。その後、アメリカのディズニーランド(カルフォルニア)のオーディションを受け合格し、渡米してミュージカルなどに出演していました。そして、コロナ禍により帰国することになり、この1年はボイストレーニングの講師・ダンスのレッスン教室などを行っています。

「2020 全国高校ダンス部選手権大会に参加して」



ダンス部 前部長 西村 美音 さん 令和3年3月卒業

昨年は、新型コロナウイルスの影響で、色々な大会が開催されるかどうかかわらず、練習に気持ちが入らない時期がありました。しかし、予選大会2日前に予選会が開催されると決まり、高校最後の年の目標であった全国大会に出場できるようになりました。そして、8月に横浜で開催される全国大会に参加しました。昨年は、どの出場校も練習時間が短く十分な練習ができていないにもかかわらず、とても完成度が高く、また、会場の広さや音響・照明のすごさに驚きました。しかし、私を含め出場メンバーは「こんな素晴らしいステージで踊れること

掲示板

この春、歴史ある琴丘高校を普通科73期生、国際文化科16期生として卒業し、しらさぎ会に加わることとなりました。校長先生をはじめ、先生方、良き仲間と共に過ごした3年間は、かけがえのない思い出です。琴丘高校を卒業したこと誇りに思い、今後はしらさぎ会を通じ、母校のお役に立てることに努め、さらに、私たちの絆を繋いでいきたいと思っています。

普通科第73期生・国際文化科第16期生 学年幹事 山本ちひろ・福井智基

◆母校について

ダンス部では、時々、OBとして指導をしたり、一緒に踊ったりしています。現役の部員達にはとにかく楽しんで踊りを表現してほしいと願っています。また、琴丘の生徒はすごく礼儀正しい印象があり、文武両道で勉強や部活に取り組んでほしいと思います。

◆今後はどうされますか

コロナ禍が落ち着けば、以前に採用が決まっているオーストラリアのパフォーマーグループで歌・アクロバット・ダンスを披露しながら世界中で公演活動を行う予定です。

恩師からのメッセージ



中島 薫 先生

(ダンス部顧問)

柴田さんの学年は9人で、生活指導、クラブに対する姿勢、学習指導に情熱を注いだ部員たちでした。その中で、柴田さんはまわりをよく見ながら我が道をいくタイプでした。3年時の文化祭では直前に交通事故にあい到底ダンスができない状況にもかかわらず最後のダンスをテーピングをして泣きながら披露していた姿を思い出します。今後は、持ち前の明るさ、愛嬌を忘れず世界中を飛び回ってほしいです。

ができる」という喜びのほうが強く、とても楽しく踊ることができました。昨年のような状況の中で何ができ、最善を尽くせるかを考えるという経験をできたことは貴重な体験だったと思います。最後に、大会を開催していただいた関係者の方々、日々の指導や大会に参加するための手配に尽力していただいた先生方、練習を共にに行い応援してくれた部員たち・両親に改めて感謝します。

